

利用者各位

周 知 卓球台使用基準と安全対策

記

過去に於いて練習中に練習者同士の接触による受傷事故が発生しました
今後このような事案が発生しないように「祖父江つるかめ」の練習時は
以下の事項について周知、遵守願います

※体育館(練習場)入口手前から1列目、順に2列目、3列目、最奥が4列目、
通常各列共、4台ずつ設置してある 合計16台

- 1 原則として1列目、2列目、3列目は「3台使用」とする
- 2 向かって右端(北側)の卓球台を折りたたんで北側(境界ネット側)に寄せる
ネット、サポートは台にはさむ
注) 台を折りたたむ(戻す)際は、必ず2人以上で行う、
設置してある台を移動する場合は引きずらない
- 3 4列目はそのまま4台設置とするがダブルスの練習はしないものとする
- 4 4列目を通常使用する場合は小中学生のビジター又は初心者を優先する
- 5 練習人数過多によりやむを得ない場合は3列目を4台設置とする
4台設置ではダブルス練習はしない
- 6 防球フェンスの位置は安全を考慮し適宜調整する
- 7 サービス練習、マシン等で多球使用する場合は4列目、又は3列目で行う
この時に球が散乱しないような策を講じる
- 8 球が隣のプレー領域に入った場合はプレー(ラリー)が終わるまで取りに行かない
- 9 防球フェンス直近、東の壁側にカバン等、荷物を置かない。柔剣道場側に置く
- 10 練習終了時には卓球台、防球フェンスを通常復旧するとともに、各人協力して台拭き、モップ
がけを行う
- 11 練習場内で発生したゴミ等は持ち帰る
- 12 車両にあつては所定の駐車(駐輪)場に駐車する
- 13 学校敷地内は禁煙
- 14 練習開始前、練習終了後には手指の消毒を実施する
- 15 練習は必ず体育館シューズを着用し、運動に相応しい服装でおこなう

利用者全員が「安全」に配慮して練習しましょう

「祖父江つるかめ」代表: 冨田 幸久
以上